

牧之原市教育委員会 会議録

令和7年4月24日、牧之原市教育委員会が牧之原市役所相良庁舎会議室に招集された。

この委員会に付議するため、教育長の告示した議案は次のとおりである。

付議議案

- 報告第1号 牧之原市教育委員会後援名義使用の許可について
- 報告第2号 令和7年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について
- 報告第3号 牧之原市立小中学校の主任等任命報告について
- 報告第4号 牧之原市子ども読書活動推進委員の委嘱について
- 議案第1号 牧之原市立小中学校の主任等の任命について
- 議案第2号 牧之原市立小中学校の学校運営協議会委員の委嘱について
- 議案第3号 牧之原市文化財保護審議会委員の委嘱について

出席委員

橋本 勝	事務局	教育文化部長	竹内英人
吉住幸子		学校教育課長	小倉圭司
池ヶ谷祐太		社会教育課長兼	
渡辺彩子		大河ドラマ活用推進室長	本杉裕之
本目弘昇		スポーツ推進課長	佐々木悟
		学校再編推進室長	小塚康道
		教育総務課課長	永野智芳
		教育総務課主幹	飯田隆太

開会時刻 午前9時30分 牧之原市役所相良庁舎会議室

教育長挨拶

4月も後半に入り、市内小中学校の新一年生も少しずつ学校生活に慣れ、新しい友達ちもできて、毎日元気よく学校に通っていることと思う。

年度始めの定例会ということで、令和7年度教育文化部の主な事業等について紹介する。お手元の「牧之原市の教育2025」を御覧いただきたい。今年度一年間、各課室が連携・協力し、市教育の充実・発展に向け全力で取り組んでいくので、委員の皆様には引き続き御支援、御協力をお願いする。

会議録署名人の決定（事務局より指名）

橋本教育長と本目委員を指名

教育長報告

令和7年3月28日から令和7年4月23日までの主な行事について報告があった。

報告第1号 牧之原市教育委員会後援名義使用の許可について

(事務局より説明)

質疑・意見なく、承認された。

報告第2号 令和7年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について

(事務局より説明)

質疑・意見なく、承認された。

個人情報に関わる案件のため、個別の審議状況については非公開とする。

報告第3号 牧之原市立小中学校の主任等任命報告について

(学校教育課長より説明)

質疑・意見なく、承認された。

報告第4号 牧之原市子ども読書活動推進委員の委嘱について

(社会教育課長より説明)

質疑・意見なく、承認された。

議案第1号 牧之原市立小中学校の主任等の任命について

(学校教育課長より説明)

質疑・意見の後、原案のとおり可決された。

吉住委員 相良小学校は教務主任がいないようだが。

学校教育課長 相良小学校は主幹教諭が担っている。

議案第2号 牧之原市立小中学校の学校運営協議会委員の委嘱について

(学校教育課長より説明)

質疑・意見の後、原案のとおり可決された。

池ヶ谷委員 学校運営協議会委員に対して、学校運営協議会はこういうことをしていく組織だということを説明する機会はあるか。

教育総務部長 学校運営協議会という組織が何かということは、委員の皆さんも手探りなところがあるので、6月に研修会を行う予定。ワークショップ形式により、協議会はどういうものか、どうしたらいいのかというようなテーマで、他の学校の運営協議会の皆さんと意見を交換していただくことを企画している。

渡辺委員 CSディレクターの任期はないのか。他の人から、自分の仕事も多くて負担があるという話を聞いた。

学校教育課長 任期は1年ごとだが、次の人が見つからず再任されている人も
いる。

本目委員 学校運営協議会は、自分たちでどこまでやればいいのかという
辺りが、まだ大変なのではないか。その中で、保護者や学校側
が学校運営協議会をボランティア団体と思っているように感
じることがあり、それが少し問題であると感じている。そうい
う意味では、CSディレクターが継続してやっているの、何か
学校がここまではやれるとか、ここまでは押さえなければとい
う研修をやっていかないと、CSディレクター自身が大変だと言
って終わってしまうことになる。

議案第3号 牧之原市文化財保護審議会委員の委嘱について

(社会教育課長より説明)

質疑・意見の後、原案のとおり可決された。

教育長 委員は何人までという規定はあるか。

社会教育課長 14人以内で組織することとなっている。

吉住委員 審議委員になる要件はあるか。

社会教育課長 委員の要件として、学識経験を有する者と関係行政機関の職員
の中から、教育委員会が任命、委嘱することとなっているが、
学識経験者何名、行政職員何名ということは定めていない。

閉会（閉会時刻 午前10時41分）